

みなとみらい二十一熱供給（株）に対し、 「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、みなとみらい二十一熱供給株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：内田茂、以下「当社」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、みなとみらい21地区の優れた街づくりを環境面で支えることを目的に、冷暖房および給湯等に利用する冷水・蒸気をプラントにて一元的に製造し供給を行う熱供給事業者です。熱源設備の外部共用化により、集中・効率的に管理する地域熱供給システムの運営を通して、同地区の環境負荷低減や安全・快適な街づくりに貢献しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) みなとみらい 21 防災エリアマネジメント推進委員会等に参画し、近隣企業等との情報共有や訓練を通じて、地区・地域防災に積極的に寄与している点
- (2) 有事における熱供給事業の継続に向けて、発災から通常業務への復帰までの目標復旧時間を同定し、各担当者の役割を明確にするなど、現場に即した実効性の高い BCP を策定している点
- (3) 長期経営ビジョン「2030 ビジョン」において、2030 年に向けたあるべき姿のひとつに「非常時を含めた安定供給の維持」を掲げ、必要な対策を検討・実施することで、事業地域の価値向上に本業を通じて貢献する目標を策定している点

その結果、当社は「防災及び事業継続への取り組みが優れている」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

都市開発部 電話番号 03-3244-1710